

探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業連絡協議会  
大崎上島中学校区

大崎上島を担う  
たくましく生きぬく子供の育成  
～「大崎上島学」のさらなる充実を目指して～



大崎上島町立  
大崎上島中学校  
東野小学校  
木江小学校  
大崎小学校



# 指導上の課題：「大崎上島学」について

～「大崎上島学」ガイドライン～



**「大崎上島学」**  
島のすべてを学びの材料に！  
島まるごと教材！

自然，歴史，伝統文化，産業，暮らしを学び，  
故郷のすばらしさを知る。  
自らを見つめ，自らの生き方を振り返り，考  
える学習につながる。

**課題：内容の形骸化**

## 体験活動ガイドライン

- ・大崎上島の人・物・事を教育材料にして行う学習
- ・幼・小・中・高の系統的・発展的な学習
- ・地域貢献につながる知識や技能、態度を育むことをねらいとする学習

大崎海星高等学校・広島商船高等専門学校  
学校・三原特別支援学校大崎分教室  
幼小中の学びから、新たな価値の創造

主体的な学びを促す「課題発見・解決学習」の充実  
【ねらい】 自分を知り、受け入れる。多様性に触れる。自分の意見を主張する。違いに気づき、多様性を受容する。

中学3年  
町づくりに  
参画する活動

【課題】大崎上島の特徴を活かしたまちづくりは？  
・教科学習・将来像・町への提言

中学2年  
町の特徴を発信し  
地域に貢献する活動

【課題】大崎上島の特産品を買ってもらうには？  
・教科学習・商人体験・職場体験

中学1年(小6関連)  
町のよさを見つめ直す活動

【課題】自分たちにできることは何がある？  
・教科学習・権伝馬体験・海岸清掃・福祉体験

小学6年  
大崎上島の伝統文化

【課題】伝統文化継承の意義は？  
・教科学習・権伝馬体験・修学旅行(県外)

小学5年  
大崎上島の産業

【課題】大崎上島にはどんな産業があるの？  
・教科学習・「山・海・島」体験活動・社会見学

小学4年  
大崎上島の自然

【課題】大崎上島の海を守ろう。  
・教科学習・グローバルキャンプ・社会見学

小学3年  
大崎上島の宝物

【課題】大崎上島ってどんなところ？  
・教科学習・上島めぐり・遠足

小学2年  
校区の様子

【課題】まちにはどんなところがあるの？  
・教科学習・町たんけん・遠足

小学1年  
校区の自然

【課題】どんな四季の遊びがあるの？  
・教科学習・学校めぐり・遠足

幼稚園  
・地域や伝承の遊び 踊り音楽など

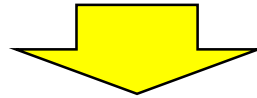
島に愛着を持ち 島のために貢献する子供

- ◆キャリア教育の視点から  
事前・事後活動の充実
- ◆地域人材・関係団体との連携

# 研究テーマ

大崎上島を担う たくましく生きぬく子供の育成  
～「大崎上島学」のさらなる充実を目指して～

→ 「大崎上島学」をPBLの考え方をもとに  
深化させていくことが目標



## ヒント：地域・学校の強み

- ・積み重ねてきた「大崎上島学」の経験，土台がある。
  - ・地域の人材が豊富で，依頼等にすぐに対応してもらえる。
  - 学校の教育活動にとっても協力的である。
  - ・離島という環境に探究の幅を大きくする可能性がある。
- (観光・産業・暮らし・島の未来・福祉・歴史・伝統文化) 4

# R4年度の取組目標

①探究過程の振り返りの充実

②教師も児童・生徒も同じゴールイメージを持つための工夫の充実

③児童生徒のこれまでの知識や経験を踏まえた単元構成の充実



④児童生徒の資質能力の変容を見取る工夫の充実

# R4年度の具体的取組

**「大崎上島学」アンケートの開発  
振り返りの充実**

**実践1. 大崎上島中学校  
「逆向き設計論」 職場体験学習**

**実践2. 木江小学校  
「学びを地域へ還元！」K授業の取組**

# 「大崎上島学」アンケートの開発

【令和4年度6月実施】「大崎上島学」  
「総合的な学習の時間」アンケート

昨年度の「大崎上島学」や「総合的な学習の時間」についてあなたがどう思っているかの質問です。

1自分のためになった。

- 1とてもそう思う
- 2そう思う
- 3あまりそう思わない
- 4まったくそう思わない

2進んで学習したり、表現したりする力が身に付いた。

- 1とてもそう思う
- 2そう思う
- 3あまりそう思わない
- 4まったくそう思わない

3大崎上島にしかないものや、地域の人から学ぶことができた。

- 1とてもそう思う
- 2そう思う
- 3あまりそう思わない

単元計画作成の  
資料として

児童生徒の変容を  
見取る資料として

中学校区で一貫した  
成果指標として

本中学校区作成の  
Google フォーム

「大崎上島学」へ意識  
「大崎上島学」への取り組み方  
の2セクションを設定

# 振り返りの充実

## ① 「資質・能力」から「評価項目」を設定

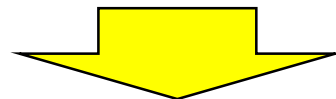
例：思考力・判断力・表現力→ “考え伝える力”

例：自己理解・自らへの自信→ “自ら行動すること”

例：主体性・ねばり強さ→ “やりぬく力”

自己評価を  
しやすい工夫

## ② ①を踏まえて振り返りシートの作成





# 小学校版振り返りシート

大崎小学校でつきたい5つの資質能力

①考え伝える力 ②？を見つける力 ③やりぬく力 ④認める力 ⑤島を愛する心

自己評価【 S：目標をこえた A：目標達成できた B：もう少し C：あまりできなかった】

資質能力の番号

課題

【

】

自己評価

(S・A・B・C)

活動の振り返りを書きましょう

-----

-----

-----

-----

# 中学校版振り返りシート（一部）

自己評価【自己評価 S：120% A：100% B：80% C：80%未満】

①探究すること

問題を発見し、それを解決するためにどうすればよいかを考える。

自己評価：

②他と関わること

仲間と協力して学んだり、社会と関わったりする。

自己評価：

③自ら行動すること

失敗を恐れず、いろんなアイデアを提案したり、チャレンジしたりする。

自己評価：

# R4年度の具体的取組

**「大崎上島学」アンケートの開発  
振り返りの充実**

**実践1. 大崎上島中学校  
「逆向き設計論」 職場体験学習**

**実践2. 木江小学校  
「学びを地域へ還元！」K授業の取組**

# 逆向き設計論について

## 「逆向き設計論」 (G.ウィギンス, J.マクタイ)

- 育てたい子どもたちの姿を実現する可能性を高めるために何をすべきか（どうカリキュラムを設計すべきか）という理論的枠組み
- 「教育評価」からカリキュラム設計を捉えなおしている。
- カリキュラム設計論ではあるが、単元設計論、授業設計論としても用いられる。

# 逆向き設計の3段階

- ① 求められている結果を明確にする
- ② 承認できる証拠を決定する  
(生徒が達成したことをどう把握するのか決める)
- ③ 学習経験と指導を計画する

→① 求められている結果とは

① ゴール

学習指導要領の目標

② 永続的理解

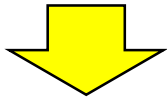
③ 本質的な問い

④ 知識・技能

## ②永続的理解 ③本質的な問いとは？

### ③本質的な問い

子どもたちが理解に至るような教科の探究や看破を促す問い。子どもたちが追及の結果「永続的理解」に至るような質問。子どもたちの話し合いや振り返り，問題解決，研究，論争といった探究を促すもの。



### ②永続的理解

物事の意味をとらえられるように私たちの知識を関連づけ，ひとまとまりにつなぎ合わせること。「本質的な問い」の答え。

- 永続的：
- ①学問的に永きにわたり重要
  - ②子どもたちにも永きにわたり重要

# パフォーマンス課題について

- リアルな文脈の中で様々な知識やスキルを応用，総合しつつ，何らかの実践で行うことを求める課題。【☆表現力そのもの】
- その課題を通して問わせたい「本質的な問い」と子どもたちに到達してほしい「永続的理解」を合わせて設定する。
- 「本質的な問い」を「子どもへの問い」として変換。
- パフォーマンス課題の評価にはルーブリックを用いる。
- パフォーマンス課題は単元の序盤で提示され，単元を貫く課題（＝本質的な問い）となる。パフォーマンス課題を解決するための計画がそのまま単元計画・授業計画となる。

# 中2 「職場体験学習」

## 本質的な問い

## 永続的理解 (本質的な問いの答え)

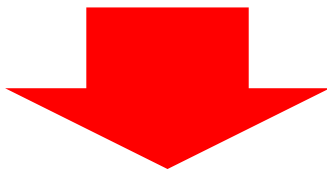
単元における本質的な問い

「なぜ、働くのか？」という問いに、私たちはどのようにアプローチしていけばよいのだろうか？

単元における永続的理解（本質的な問いの答え）

大人の社会と関わる中で、大人もそれぞれの自分の世界を持ちつつ、社会で責任を果たしていることに気づくことが大切である。働くことや職業を自分との関わりで考えることや、自己の将来を展望しようとすることは、自己の生き方を考えることに直接つながっていく。

(H29 学習指導要領解説 総合的な学習の時間編を参考)





# パフォーマンス課題 【単元を貫く問い】

以下の2点を踏まえた「レポート」を個人でつくること。

- 【自分の未来への視点】将来、職業や進路を選択する上で大切だと思ったこと。また、仕事をする上で大切だと思ったこと。
- 【島の未来への視点】大崎上島の暮らしを守り、発展させていくために大切だと思ったこと。

**2つの視点を持たせ、成果物を明らかにすることで、目的意識を持った学習活動に！**

# 「探究学習シート」として表現・共有

全体プロジェクト名	
自分の未来、島の未来を考えよう！プロジェクト	
プロジェクトの達成目標	<p>①【自分の未来への視点】職場体験学習を通して、働くことの厳しさや喜びなどを実感し、自己をみつめ、理想とする将来の自分像に向けて課題を明らかにし、今後の進路選択に役立てる。</p> <p>②【島の未来への視点】大崎上島で働く方々の仕事に対する思いを聞いたり感じたりし、大崎上島の暮らしを守り、発展させていくために大切なことについて考える。</p>
プロジェクトに関わる資質・能力	<p>思考力・判断力・表現力 主体性・積極性 自己理解・自らへの自信</p>
プロジェクトにおける評価項目	<p>①探究すること：プロジェクトの達成目標に向けて、よりよい方法を考え取り組むことができる。</p> <p>②自ら行動すること：失敗を恐れず行動・チャレンジする。そして、その結果を次の活動に生かそうとする。</p> <p>③自分を見つめること：活動を通して、今の自分を振り返って考えたり、自分の将来（生き方・働き方）について考えたりすることができる。</p>
プロジェクト達成のための主なキーワード	<p>・大崎上島 ・自然 ・産業 ・島の未来 ・働く意義 ・自己実現 ・職業</p>
プロジェクトで求められる成果物や達成目標	<p>以下の2点を踏まえた「レポート」を個人でつくること。</p> <p>・【自分の未来への視点】将来、職業や進路を選択する上で大切だと思ったこと。また、仕事をする上で大切だと思ったこと。</p> <p>・【島の未来への視点】大崎上島の暮らしを守り、発展させていくために大切だと思ったこと。</p>
プロジェクトの実施スケジュール	<p>①プロジェクトについての説明、事前アンケート【1h】</p> <p>②働く意義について【1h】 ③適職診断【1h】</p> <p>④職業調査【4h】 ⑤体験場所の希望調査</p> <p>⑥職場体験学習に向けてのマナー講座【2h】 ⑦願書作成【4h】</p> <p>⑧職場体験学習事前学習【2h】 ⑨職場体験学習【18h】</p> <p>⑩レポート作成【6h】</p> <p>⑪プロジェクトの振り返り、事後アンケート【1h】</p>

**目標・成果物・評価  
スケジュールなど**

**単元の全体像を  
授業者・生徒で共有**

**見通しを  
持たせる工夫**

## こんなときどうする!?

2年 組 番 名前 \_\_\_\_\_

朝

Q1 職場体験の初日、事業所の方に会いました。

Q1-2 \*2日目以降はどう言いますか。

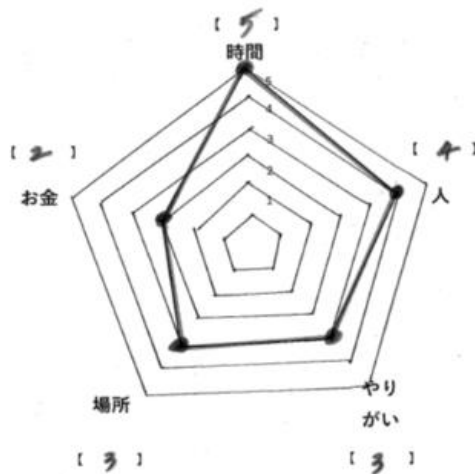
Q2 朝起きたら、体調が悪くて事業所に行けそうにありません。

Q3

体験

Q4

### 働く上で重視することチャート



一言コメント  
人々の労働がされているからその時間を  
大切にしていきたいから。

視点①-1【自分の未来への視点】職場体験学習を終えて、将来、職業や進路を選択する上で大切だと思っ  
たことは何ですか？

たいたいやりがいやらが大切だと思いました。  
自分の好きなことなど自分自身に職業として選んでいくべきこと

視点①-2【自分の未来への視点】職場体験学習を終えて、仕事をする上で大切だと思っ  
たことは何ですか？

なんでもどうせやることです。

難しいことばかりある。楽しんでいること、やりがいにもつながるかなと思っ  
ています。

島の未来への視点】職場体験学習を終えて、大崎上島の暮らしを守り、発展させていくために大切  
だと思っ  
たことは何ですか？

人と関わる仕事でなくても、何かと作り出すことに最後には、人の力や届く  
ような仕事でも、たれかのために、している中で、自分にとって苦しくか  
と選ぶと自分も良し、人のために、しているから、と思、さし

「マナー講座」を受けて、初めて知ったこと、心に残ったこと、これからの生活や将来にどのように生かし  
ていくか、など感じたこと、考えたことを記録に残しておきましょう。

今回のマナー講座を受けて、今までよりも礼儀正しくなる事  
ができて、本当に良かった。  
先生が言われた、自分の意見を素直に伝える事が全て大事だ  
と知り、納得する事ができました。  
これからの生活、将来のために話してくるので、期待を裏切  
らず、くせづくぶに毎日使っていきたいと思、います。  
『人口、出口』この事を大々的に、自分の夢を叶えてい  
きたいと思、います。この会があって本当に良かったです。



### 総合的な学習の時間WS3

組 番 名前 \_\_\_\_\_

### いろいろな職業について調べてみよう

#### 職種別表

①	科学・技術	機械や設備を開発したり、 整備したりする仕事	機械・電気技師 土木・建築技師 自動車整備士 時計修理士など
②	情報・通信・IT	コンピュータを使って情報を処 理したり新聞・雑誌・テレビなど を使って人々に情報や知識を伝える 仕事	コンピュータ技術者 プログラマー、電話交換手 無線技師、郵便配達員 航空管制官、記者 アナウンサー、カメラマンな ど
③	交通・輸送	電車・自動車・飛行機・船など	パイロット 航海士 乗客・乗務員など

「将来の夢や目標を持っています」

62.9% → 72.4% 9.5%UP!

# R4年度の具体的取組

**「大崎上島学」アンケートの開発  
振り返りの充実**

**実践1. 大崎上島中学校  
「逆向き設計論」 職場体験学習**

**実践2. 木江小学校  
「学びを地域へ還元！」K授業の取組**

# 小学校3校交流授業：『K授業』について

## 「K授業」

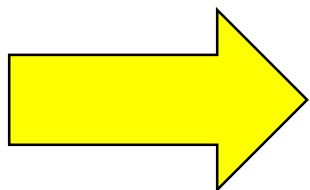
総合的な学習の時間の取組  
を各学校で交流する場

東野小学校  
木江小学校  
大崎小学校

各校で「大崎上島学」として共通テーマを設定  
(例：小1 あそび 小4 海 小5 産業 など)

各校での調査活動等（施設訪問 インタビュー）

各校で探究してきた成果を持ちより交流  
→お世話になった地域の方もゲストで招待



各学年でK授業を実施！  
大崎上島についての学習を深めながら  
1年毎にレベルUP！

# 木江小3・4年複式「K授業」に向けた取組

3年生：人のやさしさ

4年生：自然のやさしさ

## 「木江のやさしさ」 を共通テーマに！



☆ 3・4年生合同で学習発表会での発表

☆ 各学年で3校交流K授業での発表

「海の生き物たんけんに行こう」4年（ ）番 名前( )	
—大崎上島の海は、大切にされていて生き物がたくさんいるのがとてもうれしい—	
①	生き物の名前
②	
③	生き物の絵



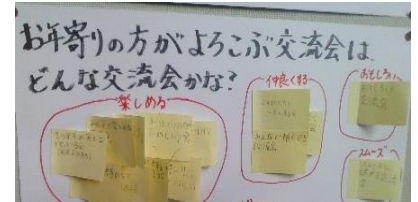
自分た	<b>小学4年</b> 大崎上島の自然	【課題】大崎上島の海を守ろう。 ・教科学習・グローバルキャンプ・社会見学
	<b>小学3年</b> 大崎上島の宝物	【課題】大崎上島ってどんなところ？ ・教科学習・上島めぐり・遠足

# 木江小3・4年「K授業」後の取組

## 第1次：課題の再設定

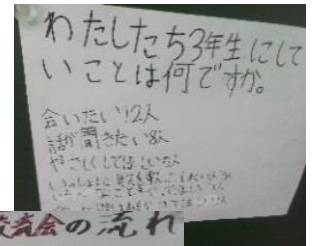
パフォーマンス課題：来てくれた人に喜んでもらえる交流会を開こう！

- 前単元で学んだことをふまえ，“お年寄りのためにできることはなんだろう？”来てくれた人に喜んでもらえる交流会を開こう！
- ☆お年寄りの方へのアンケートを実施する。  
3・4年それぞれが学習したことを生かす。



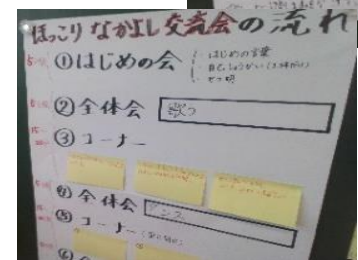
## 第2次：整理分析

- アンケートやアイデアをもとに交流会の企画書を考えよう！社会福祉施設の方に見てもらおう！
- ☆条件や楽しませるためのポイント、アンケートをふまえて…



## 第3次：実行

## 第4次：まとめ



# 木江小3・4年「木江サロンの企画書づくり」 の授業より

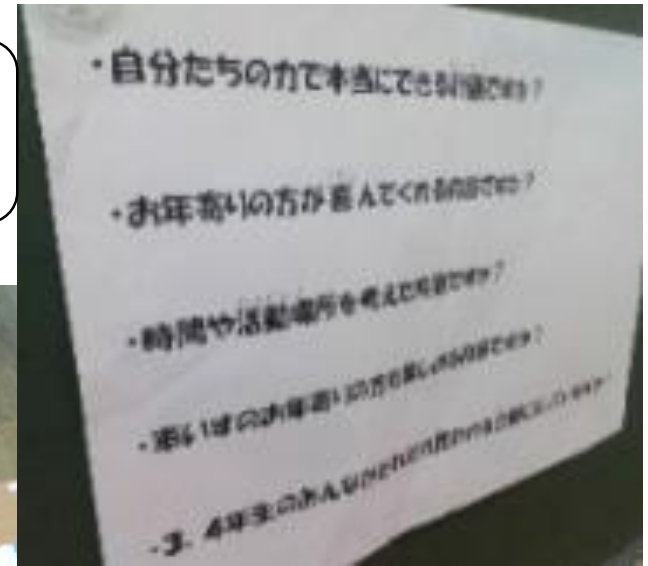
アイデアを  
合体させられないかな…？

準備にかかる時間を  
考えると…

この企画の  
いいところは…

お年寄りの方に  
よろこんで  
もらうためには…

みんなの意見を大切にしながら、  
根拠に基づいた主体的な話し合い





# 「大崎上島学」アンケートより成果

- ①進んで学習したり，表現したりする力が身に付いた。
- ②地域のためにできることを考えたり，  
地域のために行動したりすることができた。

後期の肯定的評価：8割～9割

よくあてはまる の推移	①		②	
	前期	後期	前期	後期
小学校	46.2	55.1	42.9	44.9
中学校	27.1	30.7	25.9	39.3

UP! UP!

成長の実感，学びが地域に還元

# 実践事例から明らかになった課題

☆効果的な振り返りを行うためには？☆

「授業の目標の達成ができたか？」



「なぜ今日もうまくいったのだろうか？」

“方法” についての視点  
→資質・能力の向上につながる

深い振り返り = 深い学び

## 引用参考文献

奥村好美，西岡加名恵（編著）

『「逆向き設計」実践ガイドブック』

（日本標準，2020年）